

太陽光発電の効果的な利用方法の検討

太陽光発電の上手な 使い方を提案します。

目的

- 太陽光発電が普及し、余剰電力の買取価格が低下した場合を想定し、太陽光発電を積極的に自家消費するための利用方法を調べています。

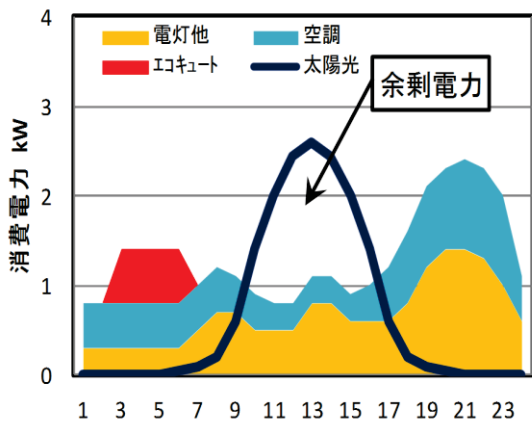
特長

- 太陽光発電量、エコキュートや空調の消費電力量、電灯他の宅内消費電力量を予測し、太陽光発電の余剰電力量を推定します。
- 太陽光発電の余剰電力量とエコキュートや空調の消費電力量を比較し、余剰電力量が最少となるエコキュート、蓄電池の運転時間を決定します。

適用例

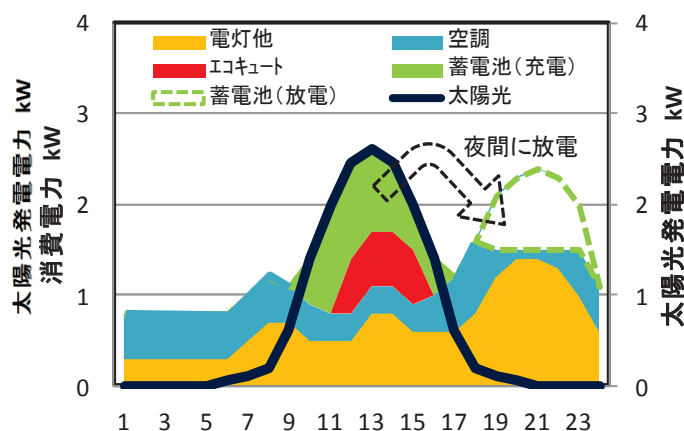
- 使い方の一例
エコキュートと蓄電池を活用すれば、冬季の晴天日では太陽光発電（4kW）をほぼ100%昼間に利用することが可能です。

【現状の利用方法】



年間の太陽光発電量の約6割が余剰電力となります

【自家消費する方法】



昼間の余剰電力をエコキュートや蓄電池で活用し、夜間に必要な電力の一部を蓄電池から放電して利用します